

# モニタリング結果報告書 (令和元年度)

## 1. 施設概要

施設名	相模原公園		
所在地	神奈川県相模原市南区下溝・麻溝台		
サイトURL	http://www.sagamihara.kanagawa-park.or.jp/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(S54. 4. 27)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会・株式会社サカタのタネ・サカタのタネグリーンサービス株式会社グループ		
指定期間	H27. 4. 1 ~ R4. 3. 31 (2015年) (2022年)	施設所管課	都市公園課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況の評価はB、利用者の満足度はS、収支状況の評価はAで、3項目評価はAとなった。</p> <p>利用者数の目標値が高いこともあり、利用状況がB評価となったが、様々なイベントを開催したり、適切な維持管理を行った結果、昨年度を上回る来園があったほか、利用者の満足度も非常に高く、指定管理者の努力がうかがえた。引き続き魅力のあるイベントを実施するとともに、満足度を維持することで、利用者数の増加に努めてもらいたい。</p> <p>3項目以外の各項目の評価について、苦情・要望等は5件あったが、迅速かつ丁寧に対応が図られ苦情が出ないよう努力している姿勢がうかがえた。また、事故・不祥事は5件あったが、指定管理業務に直接起因するものではなく、事後の対応も迅速かつ適切で、県への報告も速やかに行われた。</p> <p>今後も、令和元年度に引き続き、質の高い管理運営業務を行ってほしい。</p>	
<p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて、スプリングフラワーフェスティバルなど、様々なイベントを実施した結果、昨年度と比べて駐車場料金収入は577千円の増、利用者数は昨年度を約2万人上回るなど、指定管理者の努力がうかがえた。また、当公園の特性を十分に反映したツリークライミングや自然観察会など多数のイベントの開催は、決して派手ではないが、自然を楽しむ学ぶ機会として重要である。その他、公園ナビステーション内にグリーンアーカイブスを設置し、都市緑化を担う県民や団体等の活動を支援するなど、公益財団法人及び植物を扱う民間会社としての使命を十分に果たしており、極めて良好な実績を上げている。</p> <p>◆利用状況 提案に基づき、しょうぶまつりなど様々な事業等を実施した結果、利用者が多く訪れるイベント実施日に天候に恵まれたこともあり、利用者数は、前年度比約102.5%となったものの、目標値に対しては約98.0%に留まったため、B評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 県が年間7回調査を実施し、「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が約99.1%となったため、S評価となった。</p> <p>◆収支状況 収入については、当初計画額と比較して、自動販売機利益は708千円の増となったものの、駐車場収入は3,584千円の減、利用料金収入は1,273千円の減となったため、全体としては4,149千円の減となった。支出については、公園の再整備から28年経過していることもあり、指定管理者が担うべき修繕が多く、修繕費が当初計画以上に支出されるなどしたが、一般管理費の縮減に努めるなどして、全体的には概ね計画的に支出が行われた。収支比率は101.88%となったためA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 苦情・要望等については、利用マナーに関するものなどが5件あったが、指定管理業務に起因するとみられるものはなかった。特に園内清掃やトイレ清潔など来園者の目に付きやすい箇所に対する苦情は1件もなく、高評価である。また、実際にあった苦情・要望については、即対応する姿勢が見られるなど、極めて良好な実績を上げている。</p> <p>◆事故・不祥事等 利用者が怪我をするなどの事故が3件、盗難事件が2件発生したが、指定管理業務に起因するものはなかった。また、事故後の対応は迅速かつ適切であり、県への報告、病院や警察への連絡等も速やかに行われた。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査や労働基準監督署からの指摘事項はなく、良好な労働環境の確保に取り組んでいた。</p> <p>◆その他 なお、令和元年度の3項目評価についてはA評価とした。今後も、引き続き、利用者の満足度の高さの維持に努めるほか、更なる利用者増加に向けた対策や、利用者の安全に配慮した管理運営に努めてもらいたい。</p>	
3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう
A	

### 3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	随時	
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容

### 4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
サカタのタネグリーンハウスギャラリー等において、定期的に展覧会などのイベントを実施。地元市民や団体の発表の場として提供することで、地元還元するとともに利用者数の向上を図る。	サカタのタネグリーンハウスギャラリー等において、毎月2～3回程度、県民参加型の絵画展や写真展などを実施した。	いずれも多数の見学者が訪れており、極めて良好な実績を上げた。
4月にスプリングフラワーフェスティバルを実施。相模原公園イベント協力会と連携しながら取り組み、利用者数の向上を図る。計画参加者数は15,000人。	4月20日(土)、21日(日)にスプリングフラワーフェスティバルを実施。グリーンハウス内では沢山の花が飾られるとともに、屋外ではよさこい踊り、ポニー乗馬体験など様々なイベントが盛大に行われた。参加者数は24,000人であった。	両日とも天候に恵まれ、多くの来園者で賑わい、計画以上の実績を上げた。
6月に第36回しょうぶまつりを実施。相模原公園イベント協力会と連携しながら取り組み、利用者数の向上を図る。計画参加者数は10,000人。	6月9日(日)に第36回しょうぶまつりを実施。満開のショウブを鑑賞していただくとともに、フリーマーケットやマンドリン演奏などのイベントが行われた。参加者数は3,500人であった。	天候に恵まれなかったが、まずまずの参加者であった。出店を中止したものもあり、参加人数は計画を下回った。
8月に「噴水広場ライトアップ～真夏の夜のファンタジア～」を実施。指定管理者が主体となって取り組み、利用者数の向上を図る。計画参加者数は2,000人	8月10日(土)～12日(月)に「噴水広場ライトアップ～真夏の夜のファンタジア～」を実施。昼間とは違った公園を楽しんでもらうため、噴水広場では電球2万個を用いたライトアップを実施したほか、マリンバ&パーカッションの演奏などの野外音楽ライブが盛大に行われた。参加者数は5,000人であった。	天候にも恵まれ、計画参加者数の倍以上の参加があり、極めて良好な実績を上げた。

10月にオータムフラワーフェスティバルを実施。相模原公園イベント協力会などと連携しながら取り組み、利用者数の向上を図る。計画参加者数は15,000人。	10月19日(土)、20日(日)にオータムフラワーフェスティバルを実施。少年鼓笛バンド演奏、花苗販売、少年鼓笛バンドパレードなど様々なイベントが盛大に行われた。参加者数は15,000人であった。	天候にも恵まれ、昨年度と同程度の参加者数であり、極めて良好な実績を上げた。
---	---	---------------------------------------

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の主な内容	実施状況等
◆飲食店及び売店の運営 公園利用者の利便性や快適性向上を目的に、食事等の提供を行う。 ◆カレンダーの販売 県立都市公園のPRを行う。	両事業ともに計画どおり実施。収支は+333千円であった。

## 5. 利用状況

評価	《評価の目安》
B	目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値(定員数等)があれば記載してください。

	前々年度	前年度	令和元年度
利用者数※	769,095	764,476	783,968
対前年度比		99.4%	102.5%
目標値	800,000	800,000	800,000
目標達成率	96.1%	95.6%	98.0%

目標値の設定根拠： 提案書記載の目標値

利用者数の算出方法(対象)： 駐車台数、隣接施設利用者数、団体利用数からの推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 \_\_\_\_\_

## 6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施	本報告書では、県による休日3回、平日3回、イベント時1回の計7回調査の結果を使用する。指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[ サービス内容の総合的評価 ]

質問内容 公園の管理運営を総合的にみるといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 106 / 106 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	68	37	0	1	0	106	
回答率	64.2%	34.9%	0.0%	0.9%	0.0%		
前年度の回答数	89	13	0	0	0	102	
前年度回答率	87.3%	12.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
回答率の 対前年度比	73.5%	273.9%					

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

## 7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	226,410	2,627	21,743	駐車場18,845 自販機 2,898	250,780	250,780	0	
	決算	226,410	1,764	19,829	駐車場16,344 自販機 3,485	248,003	248,386	-383	99.85%
前年度	当初予算	226,410	2,688	22,077	駐車場19,110 自販機 2,967	251,175	251,175	0	
	決算	226,410	1,724	18,800	駐車場15,414 自販機 3,386	246,934	245,541	1,393	100.57%
令和元年度	当初予算	230,603	2,752	22,612	駐車場19,575 自販機 3,037	255,967	255,967	0	
	決算	230,603	1,479	19,736	駐車場15,991 自販機 3,745	251,818	247,177	4,641	101.88%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和元年度 /                      前年度 /                      前々年度 /

<備考>

8. 苦情・要望等  該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	手紙	1 件	①園内に「猫に餌をあげないで下さい」というサインがあるが、動物愛護の関係法令に相反するのではないか。	①相模原公園ではサインを設置していない。隣接する市の相模原麻溝公園に設置されているため、同公園及び市担当課に対して内容を伝え、対応を検討するように求めた。
		件		
職員対応		件		
		件		
事業内容	メール	1 件	①公園駐車場への入庫待ちの車が周辺道路に及んでおり、通行に支障をきたしている。 ②グリーンハウスの温室で夜に咲く花（サガリバナ）を鑑賞したいので、朝または夜間に開館してほしい。 ③こもれびの径（樹林地内園路）で通行止め期間が長いので、作業を早く完了させてほしい。	①路上停車等を制限するための分かりやすいサインを作成し、通過交通に支障が出ないように努めることとした。 ②職員配置等の観点から対応は困難である。イベント期間中で開館時間を延長する場合などは、開花のタイミングと合えば、一般に周知することが可能なため、今後検討する。 ③強風により折れた枝が園路に落ちてくる恐れがあったため、撤去作業完了までの間、通行止め措置としていたもので、高所作業のため、専門業者への依頼、施工に10日ほどかかった。同内容について要望者に説明した。
	電話	2 件		
その他	電話	1 件	①夕方に芝生広場で犬をノーリードで遊ばせている利用者がいる。	①引き続き警備員等による巡視、園内放送を行い、来園者への周知を図った。
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等  該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
R1. 5. 31	①映画撮影中に役者同士が衝突し怪我をした。 ②事故発生当日に指定管理者より報告を受ける。 ③救急車で病院へ搬送。撮影団体より右足大腿部打撲との報告。 ④無し ⑤施設管理上の問題はなく、費用負担無し。 ⑥無し
R1. 8. 11	①夜間ライトアップイベント中、利用者が縁石に躓き転倒した。 ②発生日が休日だったため、翌開庁日に報告を受ける。 ③救急車で病院に搬送、家族より大腿骨骨折の診断との連絡あり。 ④無し ⑤施設管理上の問題はなく、費用負担無し。 ⑥無し
R1. 11. 17	①利用者が園路を車椅子を押して散歩していたところ、側溝部分の段差に車輪が引っ掛かり、乗車していた方が前方に放り出され怪我をした。 ②発生日が休日だったため翌日に報告を受け、職員による現地調査を実施。 ③発生日に病院で診察を受けた結果、頭部外傷のみとの連絡。 ④無し（後日、園路で段差が生じている箇所を応急的に措置した） ⑤費用負担無し ⑥無し
R1. 12. 8	①ドッグラン詰所で利用団体が保管していた募金箱が盗難にあった。 ②事故発生当日に指定管理者より報告を受ける。 ③指定管理者が相模原南警察署に通報し、現場検証等が行われる。 ④特に無し ⑤施設管理上の問題はなく、また利用団体の所有物のため、費用負担無し。 ⑥無し
R2. 1. 11及び14	①1/10夜及び13夜、園内歩道橋の銅製橋名板等が盗難にあった。 ②盗難確認後、指定管理者より報告を受けた県職員が現地を確認した。 ③県より相模原南警察署に被害届を提出した。 ④無し ⑤県で盗難のリスクが低いと思われる木製の橋名板を設置した。 ⑥有り（R2. 1. 15）

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。